

ソート順は日付が新しい列に登録されている病名を上に表示する。
同一列内では ICD コード、レセプト電算コード、病名(修飾語含む)の昇順とする。

※病名を追加登録時は、追加病名は病名欄の最後尾に表示

※病名を削除時は、削除病名はそのまま表示

(検索等で画面更新されるまで)

(6) 病名履歴 1~6 フィールド

病名履歴スプレッドの表示列とする。

病名履歴データを、問診ヘッダ・病名履歴データより検索し、該当するセルに「○」を表示する。病名フィールドには病名(修飾語含む)を表示する。

先頭行には問診日付を表示する。右側を未来、左側を過去とする。

検索結果が 6 件に満たない場合は、左列より詰めて表示する。

選択列に対して日付セルは色を変え、データセルは太字で表示する。

(7) 病名(一般)履歴タブ

病名履歴フィールドをダブルクリック、病名入力ボタン押下で病名入力ダイアログを表示し、対象日付欄を青色で表示する。

①対象セルにより以下の動作となる

※編集許可チェックの場合 (ダブルクリック)

①日付欄 : 空の病名入力ダイアログを表示
(ダイアログの削除ボタン無効)

②病名有のデータ欄(空) : 接頭語/病名/接尾語をデフォルト表示した病名入力ダイアログを表示
※病名が有効期間外、有効フラグ=無効の場合は空の病名入力ダイアログを表示

※修飾語が有効期間外、有効フラグ=無効の場合は該当修飾語を表示しない
(ダイアログの削除ボタン無効)

③病名有のデータ欄(○) : 接頭語/病名/接尾語をデフォルト表示した病名入力ダイアログを表示
(ダイアログの入力欄/登録ボタン無効)

④病名無のデータ欄 : 不可

⑤病名入力ボタン

日付欄 : 空の病名入力ダイアログを表示
(ダイアログの削除ボタン無効)

病名有のデータ欄(空) : 接頭語/病名/接尾語をデフォルト表

示した病名入力ダイアログを表示
※病名が有効期間外、有効フラグ=無効
は空の病名入力ダイアログを表示
※修飾語が有効期間外、有効フラグ=無効
は該当修飾語を表示しない
(ダイアログの削除ボタン無効)

⑥病名有のデータ欄(○) : 接頭語/病名/接尾語をデフォルト表示
した病名入力ダイアログを表示
(ダイアログの入力欄/登録ボタン無効)

⑦病名無のデータ欄 : 空の病名入力ダイアログを表示、日付
欄を青色で表示
(ダイアログの削除ボタン無効)

※編集許可未チェックの場合 (ダブルクリック)

①日付欄 : 不可

②病名有のデータ欄(空) : 不可

③病名有のデータ欄(○) : 接頭語/病名/接尾語をデフォルト表示
した病名入力ダイアログを表示
(ダイアログの入力欄/登録/削除ボタン無効)

④病名無のデータ欄 : 不可

⑤病名入力ボタン

日付欄 : 不可

病名有のデータ欄(空) : 不可

病名有のデータ欄(○) : 接頭語/病名/接尾語をデフォルト表
示した病名入力ダイアログを表示
(ダイアログの入力欄/登録/削除ボタン無効)

⑥病名無のデータ欄 : 不可

(8) コピー機能

問診履歴、漢方病名履歴、病名履歴、薬剤履歴で選択問診日付の履歴データを他の問診日付にコピーすることが出来る。以下の手順でコピーを行う。

①履歴データが有る問診日付欄で、右クリックメニューより「コピー」を選択

②履歴データが無い問診日付欄で、右クリックメニューより「貼り付け」を選択

③確認メッセージで「はい」を選択し登録する、確認メッセージ表示中は対象セルを編集色で表示

※「いいえ」ボタン押下で、キャンセル

※以下の場合はコピー不可

- ①患者番号未入力
- ②編集許可未チェック
- ③問診日付欄が空欄
- ④問診履歴の場合は「コピー」メニューを非表示
- ⑤対象問診日付にデータが無い場合
(「コピー」メニューを非表示)

※以下の場合は貼り付け不可

- ①患者番号未入力
- ②編集許可未チェック
- ③問診日付欄が空欄
- ④問診履歴の場合は「貼り付け」メニューを非表示
- ⑤コピー用データが空の場合(「貼り付け」メニューを非表示)
- ⑥対象問診日付にデータが有る場合
(「貼り付け」メニューを非表示)
- ⑦有効期間外のデータが含まれる場合は、対象行エラー色表示
- ⑧患者別問診項目が有効期間外の場合、エラー色表示後に警告メッセージを表示し更新可能データを貼り付けする。
- ⑨有効期間外でも項目名が同名の場合は貼り付けする。

『ICD-10 病名登録画面について』

指定した日付の問診に、選択した接頭語+病名+接尾語を登録する為のダイアログを提供する。操作は病名入力欄で検索する病名の一部を入力し、Enter キー押下によりリストを表示後、リストより病名を選択する。接頭/接尾語も同様の操作とする。病名欄に接頭語+病名+接尾語が表示される。

登録ボタンをクリックすることにより、選択された病名、修飾語を指定日付の問診に登録する。

キャンセルボタンをクリックすることにより、本ダイアログを終了する。

①初期状態

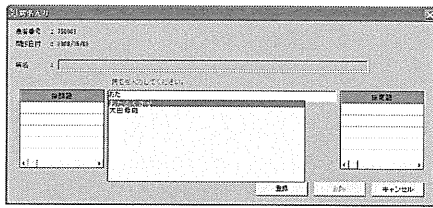
患者番号、問診日付には問診履歴画面で選択されている患者番号、問診日付を表示する。病名入力欄に初期フォーカスを設定する。

②既に病名が登録されている場合

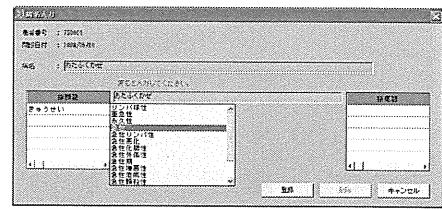
病名、接頭/接尾語がパラメータとして渡された場合、病名、接頭/接尾語が表示された状態で表示する。病名入力欄に初期フォーカスを設定する。

(画面サンプル)

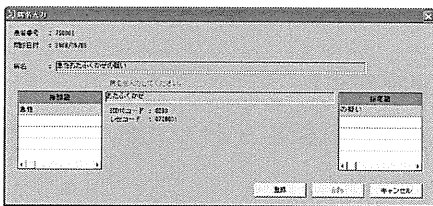
①病名入力



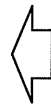
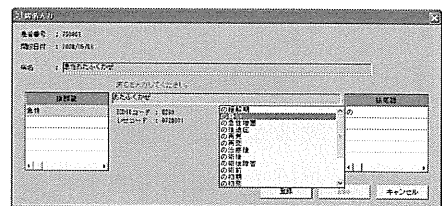
②接頭語入力



④入力完了



③接尾後入力



(1) 接頭語スプレッド

病名履歴データより表示／登録する。

接頭語の一部を入力し、Enter キーを押下することにより、接頭語リストを表示後、リストより選択された接頭語が表示される。接頭語確定時は赤、削除・参照時は接頭語を選択不可とし、青で表示する。

スプレッドは5行とし、接頭語が表示されている行は次の列にレセプト電算コードを表示する。

(2) 接尾語リストボックス

接尾後スプレッドに入力されたキーワードで修飾語マスタより全後方一致検索を行い、該当する接尾語をリスト表示する。

接尾語をクリック、又は選択接尾語で Enter キー押下により、接尾語スプレッドのカレント行に表示する。通常は非表示とする。

(3) 接尾語スプレッド

病名履歴データより表示／登録する。

接尾語の一部を入力し、Enter キーを押下することにより、接尾語リストを表示後、リストより選択された接尾語が表示される。接尾語確定時は赤、削除・参照時は接尾語を選択不可とし、青で表示する。

スプレッドは5行とし、接尾語が表示されている行は次の列にレセプト電算コードを表示する。

(4) 登録ボタン

病名、接頭語、接尾語の選択後に、病名履歴データに対する登録処理を行う。

登録処理前に必須チェックを行う。必須項目は病名入力フィールドとする。

(5) 削除ボタン

表示中の患者番号、問診日付の病名履歴データを削除する。

削除前に確認メッセージを表示する。

(6) キャンセルボタン

病名入力ダイアログを閉じる。

Esc キー押下時も同様の動作とする。

(7) 病名フィールド

病名履歴データより表示／登録する。

接頭後＋病名＋接尾語を表示する。入力不可とし、青で表示する。

【ドクター側管理システムの各画面について：薬剤履歴画面】

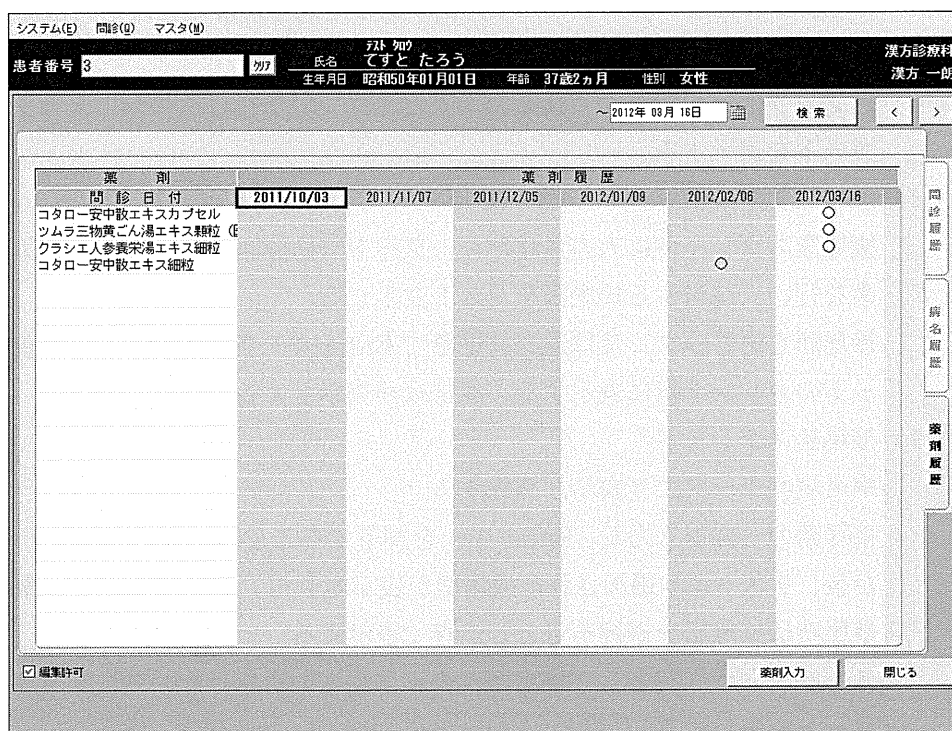
薬剤履歴情報を表示/編集する為の画面を提供する。操作は指定日を入力後、検索ボタンクリックによる過去6件分の履歴表示。

過去・未来移動ボタンにより履歴情報を移動させて表示する。

薬剤入力ダイアログにより履歴データの編集を行うことが出来る。

指定日はサーバ日付を表示する。薬剤、薬剤履歴列はクリアする。

(画面サンプル)



『薬剤入力画面について』

指定した日付の問診に、選択した薬剤名を登録する為のダイアログを提供する。操作は薬剤名入力欄で検索する薬剤名の一部を入力し、Enter キー押下によりリストを表示後、リストより薬剤名を選択する。すでに薬剤名が登録されている場合、削除ボタンをクリックすると表示中の患者番号、問診日付の薬剤名履歴データを削除する。削除前に確認メッセージを表示する。キャンセルボタンをクリックすることにより、本ダイアログを終了する。

(画面サンプル)

| | | |
|--------|--------------|----|
| 患者番号 | : 1009620 | |
| 問診日付 | : 2012/02/10 | |
| 薬剤名 | 処方量(1日) | 単位 |
| レセコード: | | |

Buttons: 薬剤算出, 薬剤算出, 登録, 削除, キャンセル

(1) 問) 薬剤算出ボタン

問) 薬剤算出ボタンを押下すると、問診結果より薬剤の確率を算出し、しきい値に基づき画面に表示する。キャンセルボタンをクリックすることにより、本ダイアログを終了する。

(画面サンプル)

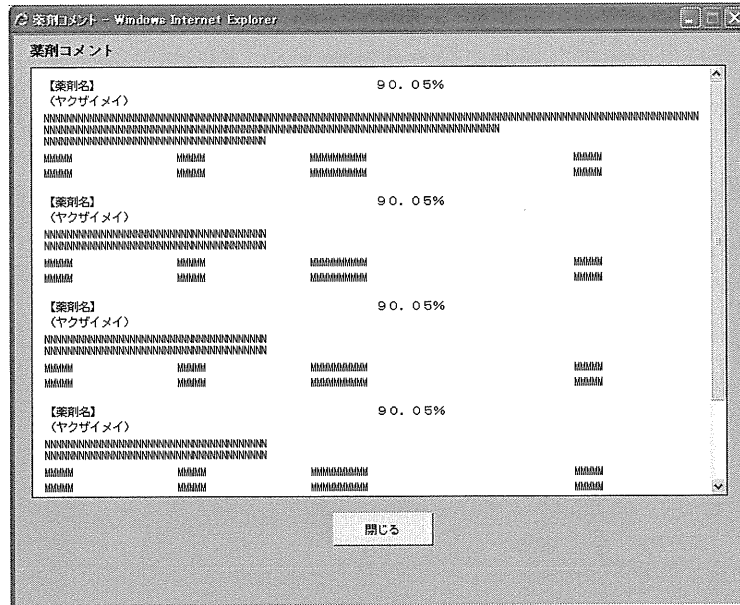
| | | |
|-------------------|--------|--------------------------|
| 【薬剤名】 (ヤクザイメイ) | 90.05% | <input type="checkbox"/> |
| 【薬剤名】 (ヤクザイメイ) | 90.05% | <input type="checkbox"/> |
| 【薬剤名】 (ヤクザイメイ) | 90.05% | <input type="checkbox"/> |
| 【薬剤名】 (ヤクザイメイ) | 90.05% | <input type="checkbox"/> |

Buttons: 登録, キャンセル

(2) 証) 薬剤算出ボタン

証) 薬剤算出ボタンを押下すると、問診結果より薬剤の確率を算出し、しきい値に基づき画面に表示する。

(画面サンプル)



『データ画面出力方法仕様について』

(1) 薬剤履歴スプレッド

薬剤と薬剤履歴データ 6 列分を表示する。

薬剤入力ダイアログを表示することにより編集可能とする。

(2) 薬剤フィールド

薬剤履歴スプレッドの表示列とする。

薬剤マスタより検索し、薬剤履歴フィールドに○が表示されている薬剤名を表示する。

ソート順は日付が新しい列に登録されている薬剤を上に表示する。

同一列内では薬剤コードの昇順とする。

①薬剤入力ダイアログで薬剤を追加登録時は、追加薬剤は薬剤欄の最後尾に表示

②薬剤入力ダイアログで薬剤を削除時は、削除薬剤はそのまま表示
(検索等で画面更新されるまで)

(3) 薬剤履歴 1～6 フィールド

薬剤履歴スプレッドの表示列とする。

履歴データより検索し、該当するセルに「○」を表示する。

薬剤フィールドには薬剤名を表示する。

先頭行には問診日付を表示する。右側を未来、左側を過去とする。

検索結果が 6 件に満たない場合は、左列より詰めて表示する。

選択列に対して日付セルは色を変え、データセルは太字で表示する。

(4) 編集許可チェックボックス

チェックされている場合、以下の編集処理を可能とする。

①問診履歴データの直接編集

②漢方病名履歴データの漢方病名入力ダイアログによる編集

③病名履歴データの病名入力ダイアログによる編集

④薬剤履歴データの薬剤入力ダイアログによる編集

(5) 薬剤履歴スプレッド

薬剤と薬剤履歴データ 6 列分を表示する。

薬剤入力ダイアログを表示することにより編集可能とする。

(6) 薬剤フィールド

薬剤履歴スプレッドの表示列とする。

薬剤マスタより検索し、薬剤履歴フィールドに○が表示されている薬剤名を表示する。

ソート順は日付が新しい列に登録されている薬剤を上に表示する。

同一列内では薬剤コードの昇順とする。

※薬剤を追加登録時は、追加薬剤は薬剤欄の最後尾に表示

※薬剤を削除時は、削除薬剤はそのまま表示

(検索等で画面更新されるまで)

(7) 薬剤履歴 1~6 フィールド

薬剤履歴スプレッドの表示列とする。

薬剤履歴データを、問診ヘッダ・薬剤履歴データより検索し、該当するセルに「○」を表示する。薬剤フィールドには薬剤名を表示する。

先頭行には問診日付を表示する。右側を未来、左側を過去とする。

検索結果が 6 件に満たない場合は、左列より詰めて表示する。

(8) 薬剤履歴タブ

薬剤履歴フィールドをダブルクリック、薬剤入力ボタン押下で薬剤入力ダイアログを表示し、対象日付欄を青色で表示する。

※対象セルにより以下の動作となる

①編集許可チェックの場合 (ダブルクリック)

日付欄 : 空の薬剤入力ダイアログを表示
(ダイアログの削除ボタン無効)

薬剤有のデータ欄(空) : 薬剤名/処方量/単位をデフォルト表示した
薬剤入力ダイアログを表示
※有効期間外、有効フラグ=無効の場合は
空の薬剤入力ダイアログを表示
(ダイアログの削除ボタン無効)

薬剤有のデータ欄(○) : 薬剤名/処方量/単位をデフォルト表示した
薬剤入力ダイアログを表示
※薬剤履歴データの処方量
(ダイアログの薬剤名入力欄無効)

薬剤無のデータ欄 : 不可

②編集許可チェックの場合 (薬剤入力ボタン)

日付欄 : 空の薬剤入力ダイアログを表示
(ダイアログの削除ボタン無効)

薬剤有のデータ欄(空) : 薬剤名/処方量/単位をデフォルト表示した
薬剤入力ダイアログを表示
※有効期間外、有効フラグ=無効の場合は
空の薬剤入力ダイアログを表示
(ダイアログの削除ボタン無効)

薬剤有のデータ欄(○) : 薬剤名/処方量/単位をデフォルト表示した
薬剤入力ダイアログを表示

(ダイアログの薬剤名入力欄無効)

薬剤無のデータ欄 : 空の薬剤入力ダイアログを表示、日付欄を青色で表示

(ダイアログの削除ボタン無効)

③編集許可未チェックの場合 (ダブルクリック)

日付欄 : 不可

薬剤有のデータ欄(空) : 不可

薬剤有のデータ欄(○) : 薬剤名/処方量/単位をデフォルト表示した薬剤入力ダイアログを表示

(ダイアログの入力欄/登録/削除ボタン無効)

薬剤無のデータ欄 : 不可

④編集許可未チェックの場合 (薬剤入力ボタン)

日付欄 : 不可

薬剤有のデータ欄(空) : 不可

薬剤有のデータ欄(○) : 薬剤名/処方量/単位をデフォルト表示した薬剤入力ダイアログを表示

(ダイアログの入力欄/登録/削除ボタン無効)

薬剤無のデータ欄 : 不可

(9) コピー機能

問診履歴、漢方病名履歴、病名履歴、薬剤履歴で選択問診日付の履歴データを他の問診日付にコピーすることが出来る。以下の手順でコピーを行う。

①履歴データが有る問診日付欄で、右クリックメニューより「コピー」を選択

②履歴データが無い問診日付欄で、右クリックメニューより「貼り付け」を選択

③確認メッセージで「はい」を選択し登録する、確認メッセージ表示中は対象セルを編集色で表示

※「いいえ」ボタン押下で、キャンセル

※以下の場合にはコピー不可

①患者番号未入力

②編集許可未チェック

③問診日付欄が空欄

④問診履歴の場合は「コピー」メニューを非表示

⑤対象問診日付にデータが無い場合(「コピー」メニューを非表示)

※以下の場合には貼り付け不可

- ①患者番号未入力
- ②編集許可未チェック
- ③問診日付欄が空欄
- ④問診履歴の場合は「貼り付け」メニューを非表示
- ⑤コピー用データが空の場合（「貼り付け」メニューを非表示）
- ⑥対象問診日付にデータが有る場合
（「貼り付け」メニューを非表示）
- ⑦有効期間外のデータが含まれる場合は、対象行をエラー色表示
- ⑧患者別問診項目が有効期間外の場合、エラー色表示後に警告メッセージを表示し更新可能データを貼り付けする。
- ⑦有効期間外でも項目名が同名の場合は貼り付けする。

(10) 問診新規作成機能

問診履歴で、指定した問診日付を新規作成することが出来る。

以下の手順で新規作成を行う。

- ①問診日付欄で、右クリックメニューより「新規」を選択
- ②日付入力ダイアログを表示し、新規作成日付を入力後に「OK」ボタンを押下
※既存問診日付、未来日を入力した場合はエラーメッセージ表示
※「キャンセル」ボタン押下で、キャンセル
- ③指定した問診日付のデータを問診ヘッダデータに登録
- ④問診履歴画面の表示を更新
- ⑤新規作成した問診日付のセルを編集色で表示

※以下の場合は問診新規作成不可

- ①患者番号未入力
- ②編集許可未チェック

(11) 問診履歴データ削除機能

問診履歴で、選択問診日付の問診履歴データを削除することが出来る。

以下の手順で削除を行う。

- ①問診日付欄で、右クリックメニューより「削除」を選択
- ②確認メッセージで「はい」を選択し、選択問診日付の問診履歴データを削除
※確認メッセージ表示中、対象問診日付を編集色で表示
※問診詳細データ、患者別問診詳細データの選択問診日付のデータ削除
※問診ヘッダデータ、漢方病名履歴データ、病名履歴データ、薬剤履歴データは残す
※「いいえ」ボタン押下で、キャンセル

③問診履歴画面の表示を更新

※以下の場合には削除不可

①患者番号未入力

②編集許可未チェック

③問診日付欄が空欄（「削除」メニューを非表示）

※以下の場合には日付で削除を行う

① 「病名履歴」、「薬剤履歴」データがない場合

(12) ツールチップテキスト表示機能

以下の対象セルにマウスポインタを置くことにより、ツールチップテキストを表示する。

- | | | |
|-----------|---|-------------------|
| ①問診項目 | : | 問診項目名を表示 |
| ②問診結果 | : | 問診項目名を表示 |
| ③(漢方)病名 | : | (漢方)病名を表示 |
| ④(漢方)病名履歴 | : | (漢方)病名を表示 |
| ⑤病名 | : | 病名(接頭語+病名+接尾語)を表示 |
| ⑥病名履歴 | : | 病名(接頭語+病名+接尾語)を表示 |
| ⑦薬剤 | : | 薬剤名表示 |
| ⑧薬剤履歴 | : | 薬剤名、処方量、単位を表示 |

(13) 有効期間外の(漢方)病名/薬剤名の表示について

※病名履歴タブ（漢方タブ）

- ①漢方病名管理番号を0内に表示
- ②漢方病名入力ダイアログ表示時、有効期間外の旨をメッセージ表示し、ダイアログは表示しない

※病名履歴タブ（病名タブ）

- ①病名管理番号を0内に表示
- ②病名入力ダイアログ表示時、ダイアログは表示するが、病名/接頭/接尾語入力欄には病名/修飾語管理番号を0内に表示

※薬剤履歴タブ

- ①薬剤コードを0内に表示
- ②薬剤入力ダイアログ表示時、ダイアログは表示するが、薬剤入力欄には薬剤コードを0内に表示

【ドクター側管理システムの各画面について：VAS項目グラフ画面】

VAS項目グラフと対象問診日の問診内容を表示する。

「←」「→」ボタン押下により、対象問診日付が過去・未来へ移動する。

表示日付の範囲外になる時は、グラフの日付範囲が更新され、グラフも表示日付範囲の

VAS グラフを表示する。

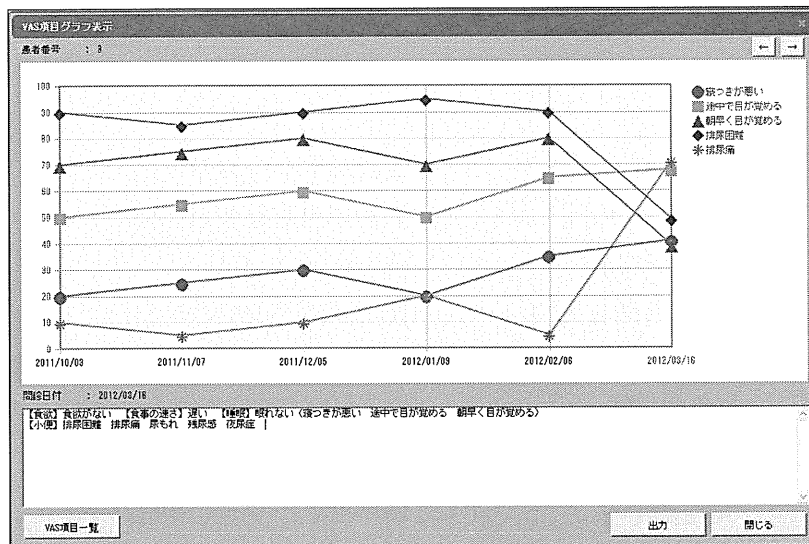
「VAS 項目一覧」ボタン押下により、問診内容欄を VAS 項目一覧の表示に切り替える。

「出力」ボタン押下により、「VAS グラフ」帳票を印刷する。

初期状態として、問診履歴画面で選択されている問診日付を初期対象問診日にする。

「患者別 VAS グラフ表示項目データ」テーブルに設定されている、VAS 項目をグラフに初期表示する。

(画面サンプル)



『VAS 画面出力方法仕様について』

VAS 項目グラフと表示日付範囲の VAS 項目一覧を表示する。

画面サイズは固定で、サイズ変更は不可とする。

初期表示位置は「オーナーフォームの中央」とする。

表示日付の範囲外になる時は、グラフの日付範囲が更新され、グラフも表示日付範囲の VAS グラフを表示する。VAS グラフ一覧も日付範囲で患者が選択してある VAS 項目一覧を表示する。

(1) 問診内容ボタン

ボタン押下により、VAS 項目一覧欄を問診内容の表示に切り替える。

(2) 「設定」

ボタン押下により、現在の選択 VAS 項目を「患者別 VAS グラフ表示項目データ」テーブルに登録する。

この設定がタッチパネルで VAS グラフ画面を表示する際の初期表示項目となる。

(3) 「出力」

ボタン押下により、「VAS グラフ」帳票を印刷する。

【ドクター側管理システムの各画面について：患者情報検索画面】

患者マスタ情報を一覧表示する為の画面を提供する。

操作は検索条件を入力後、検索ボタンクリックにより、条件に該当する患者情報を表示する。選択ボタンクリックにより、編集タブへ移動し、選択行の患者の編集を行うことが出来る。クリアボタンクリックにより、検索条件・一覧をクリアすることが出来る。

(画面サンプル)

システム(E) 問診(Q) マスタ(M)

患者番号 氏名 生年月日 年齢 性別

漢方診療科
漢方 一期

新規 削除 登録 閉じる

患者マスタ

一覧 編集

新規

患者番号

氏名 姓 名

フリガナ 姓 名

生年月日

性別

個人情報同意

有効フラグ

『データ画面出力方法仕様について』

検索条件、一覧をクリアした状態で表示する。但し、検索条件の有効フラグは「有効」を選択した状態とする。初期フォーカスは患者番号とする。

画面サイズは固定とし、サイズ変更は不可とする。

メニュー画面の患者情報の下部に表示される位置を固定表示位置とする。

生年月日入力欄の右側にカレンダーボタンを配置する。

(1) 検索ボタン

検索条件をもとに患者マスタを検索する。

該当データが存在する場合は検索結果スプレッドに展開する。

該当データが存在しない場合はメッセージを表示する。

検索時、各検索項目間は AND 検索とし、絞り込み検索が出来るようにする。

- (2) 新規ボタン
編集タブに移動し、患者情報の新規入力状態とする。
メニュー画面の患者番号・患者情報もクリアする。
- (3) クリアボタン
検索条件、検索結果スプレッドをクリアし、初期状態に戻す。
検索条件の有効フラグは、「有効」を選択した状態とする。
- (4) 選択ボタン
検索結果表示スプレットに出力された患者を選択後、選択ボタンを押下することで編集タブへ遷移し選択された患者情報を表示する。
- (5) 患者番号 (F r o m) フィールド
検索条件の患者番号F r o mを入力する。
入力された患者番号で、患者マスタの患者コードフィールドに該当するレコードを検索する。
入力患者番号以上に該当する患者番号のレコードを検索する。
- (6) 患者番号 (T o) フィールド
検索条件の患者番号T oを入力する。
入力された患者番号で、患者マスタの患者コードフィールドに該当するレコードを検索する。
入力患者番号以下に該当する患者番号のレコードを検索する。
- (7) 患者氏名フィールド
検索条件の患者氏名を入力する。
入力された氏名で、患者マスタの苗字フィールド+名前フィールドに該当するレコードを検索する。
姓+名で検索する場合は、姓と名の間に全角(半角)空白を入れることとする。
- (8) フリガナフィールド
検索条件のフリガナを入力する。
入力されたフリガナで、患者マスタの苗字フリガナフィールド+名前フリガナフィールドに該当するレコードを検索する。
姓+名で検索する場合は、姓と名の間に半角(全角)空白を入れることとする。
- (9) 性別コンボボックス
検索条件の性別をコンボボックスより選択する。
選択された性別で、患者マスタの性別コードフィールドに該当するレコードを検索する。
コンボボックスには患者マスタの性別コードフィールド+「」+システムワードマスタの名称フィールドを設定する。
- (10) 生年月日フィールド

検索条件の生年月日を入力する。

入力された生年月日で、患者マスタの生年月日フィールドに該当するレコードを検索する。

カレンダーボタンをクリックにより、カレンダーを表示し、選択することも可能とする。

フィールドの長さは患者マスタの生年月日フィールドを「yyyy年mm月dd日」形式で表示できるサイズとする。

※環境設定マスタの指定により、「gggee年mm月dd日」形式等も可能とする。

(11) 個人情報の同意コンボボックス

検索条件の個人方法の同意をコンボボックスより選択する。

選択された個人情報の同意で、患者マスタの個人情報の同意フィールドに該当するレコードを検索する。

コンボボックスには患者マスタの個人情報の同意フィールド+「) 」+「同意する」のように設定する。

(12) 有効フラグコンボボックス

検索条件の有効フラグをコンボボックスより選択する。

選択された有効フラグで、患者マスタの有効フラグフィールドに該当するレコードを検索する。

コンボボックスには患者マスタの有効フラグフィールド+「) 」+「有効」のように設定する。

【ドクター側管理システムの各画面について：患者情報登録画面】

患者マスタ情報の登録する為の画面を提供する。

問診エントリーシステム及びドクター側管理システムにて使用する、患者情報の登録を可能とし、当該情報を用いて各種情報の入力を行うことが可能となる。

(画面サンプル)

システム(E) 問診(Q) マスタ(M)

患者番号 3 新規 削除 登録 閉じる

漢方診療科
漢方 一郎

氏名 姓 名
てすと たろう

生年月日 昭和50年01月01日 年齢 37歳2ヵ月 性別 女性

患者マスタ

一覧 編集

修正

患者番号 3

氏名 姓 名
てすと たろう

フリガナ 姓 名
テスト タロウ

生年月日 S 50年 01月 01日

性別 02) 女性

個人情報の同意 1) 同意する

有効フラグ 1) 有効

『データ画面出力方法仕様について』

問診登録及び印刷機能等で使用する患者情報について患者情報の入力を行う。
入力完了後、登録ボタンを押下することで、患者情報の更新が完了する。

(1) 患者番号フィールド (必須項目)

患者番号を表示/入力する。

患者マスタの患者コードフィールドより表示/登録する。

新規モード時、既存の患者番号以外を入力する。

修正モード時、既存の患者番号以外を入力し、患者番号の修正を行うことが出来る。

新規・修正モードに関わらず既存の患者番号を入力すると、ロストフォーカス時に既存の患者情報の表示に置き換えるか問い合わせメッセージを表示する。

置き換える場合は入力した患者番号の修正モードとなり、患者情報を表示す

る。その際、メニューの患者情報も連動させる。置き換えない場合はモードはそのままで元の患者番号に戻す。

- (2) 氏名 (姓) フィールド (必須項目)
氏名 (姓) を表示/入力する。
患者マスタの苗字フィールドより表示/登録する。
入力文字のフリガナをフリガナ (姓) に自動表示する。
- (3) 氏名 (名) フィールド (必須項目)
氏名 (名) を表示/入力する。
患者マスタの名前フィールドより表示/登録する。
入力文字のフリガナをフリガナ (名) に自動表示する。
- (4) フリガナ (姓) フィールド
フリガナ (姓) を表示/入力する。
患者マスタの苗字フリガナフィールドより表示/登録する。
- (5) フリガナ (名) フィールド
フリガナ (名) を表示/入力する。
患者マスタの名前フリガナフィールドより表示/登録する。
- (6) 生年月日フィールド (運用上必要項目)
生年月日を表示/入力する。
患者マスタの生年月日フィールドより表示/登録する。
表示形式は「yyyy 年 mm 月 dd 日」とする。
※環境設定マスタの指定により、「gggee 年 mm 月 dd 日」形式等も可能。
- (7) 性別コンボボックス
性別をコンボボックスに表示/選択する。
患者マスタの性別コードフィールドより、システムワードマスタの名称フィールドを表示/登録する。
コンボボックスには患者マスタの性別コードフィールド+「」+システムワードマスタの名称フィールドを設定する。
- (8) 個人情報の同意コンボボックス
個人情報の同意をコンボボックスに表示/選択する。
患者マスタの個人情報の同意フィールドを表示/登録する。
コンボボックスには患者マスタの個人じょうほうの同意フィールド+「」+「同意する」のように設定する。
- (9) 有効フラグコンボボックス
有効フラグをコンボボックスに表示/選択する。
患者マスタの有効フラグフィールドを表示/登録する。コンボボックスには患者マスタの有効フラグフィールド+「」+「有効」のように設定する。

(10) 新規ボタン

患者情報の新規入力状態とする。

メニュー画面の患者番号・患者情報もクリアする。

(11) 削除ボタン

表示中の患者マスタと、その患者の過去すべての問診ヘッダ・詳細データ・漢方病名履歴データ・病名履歴データ・薬剤履歴データを削除する。

(12) 登録ボタン

新規入力、又は患者情報の修正後に、患者マスタに対する登録処理を行う。登録処理前に必須チェックを行う。

生年月日が未来の場合、確認メッセージを表示する。

(13) 閉じるボタン

患者マスタ画面を閉じる。

【ドクター側管理システムの各画面について：薬剤情報検索画面】

薬剤マスタ情報を一覧表示する為の画面を提供する。操作は検索条件を入力後、検索ボタンクリックにより、条件に該当する薬剤情報を表示する。

選択ボタンにより、編集タブへ移動し、選択行の患者の編集を行うことが出来る。

クリアボタンクリックにより、検索条件・一覧をクリアすることが出来る。

(画面サンプル)

システム(E) 問診(Q) マスタ(M)

患者番号 姓 氏名 漢方診療科 漢方 一郎
 生年月日 年齢 性別

検索 新規 クリア 選択 コピー 閉じる

薬剤マスタ

一覧 編集 追加

薬剤コード 有効期間が本日以降のみ表示
 薬剤名称 有効フラグ (1) 有効

---有効期間外 (過去)
 ---有効期間外 (未来)

| 薬剤コード | 薬剤名称 | 薬剤名称付 | 処方量 | 単位 | 有効期間 | 有効フラグ |
|-------|------|-----------|---------------|----|-------------------------|-------|
| 1 | 1 | 安中散料 | アチョウサツョウ | g | 2012/02/23 ~ 2039/12/31 | 有効 |
| 2 | 10 | 温経湯 | ウケイトウ | g | 2012/02/23 ~ 2039/12/31 | 有効 |
| 3 | 100 | 五虎湯 | ゴコトウ | g | 2012/02/23 ~ 2039/12/31 | 有効 |
| 4 | 101 | 五虎二陳湯 | ゴコニチントウ | g | 2012/02/23 ~ 2039/12/31 | 有効 |
| 5 | 102 | 五積散料 | ゴツクサツョウ | g | 2012/02/23 ~ 2039/12/31 | 有効 |
| 6 | 103 | 牛車腎気丸料 | ゴウシャジンカクゾウ | g | 2012/02/23 ~ 2039/12/31 | 有効 |
| 7 | 104 | 呉茱萸湯 | ゴシュウトウ | g | 2012/02/23 ~ 2039/12/31 | 有効 |
| 8 | 105 | 五積散料 (加味) | ゴツクサツョウ | g | 2012/02/23 ~ 2039/12/31 | 有効 |
| 9 | 106 | 五苓散料 | ゴレイザツョウ | g | 2012/02/23 ~ 2039/12/31 | 有効 |
| 10 | 107 | 柴葛解肌湯 | シカクゲキトウ | g | 2012/02/23 ~ 2039/12/31 | 有効 |
| 11 | 108 | 柴陷湯 | シカトウ | g | 2012/02/23 ~ 2039/12/31 | 有効 |
| 12 | 109 | 柴胡加竜骨牡蠣湯 | シカカウリョウボウシイトウ | g | 2012/02/23 ~ 2039/12/31 | 有効 |
| 13 | 11 | 温清飲 | ウセイイン | g | 2012/02/23 ~ 2039/12/31 | 有効 |
| 14 | 110 | 柴胡桂枝湯 | シカクシトウ | g | 2012/02/23 ~ 2039/12/31 | 有効 |
| 15 | 111 | 柴胡桂枝乾姜湯 | シカクシカクカウトウ | g | 2012/02/23 ~ 2039/12/31 | 有効 |
| 16 | 112 | 柴胡四物湯 | シカソウトウ | g | 2012/02/23 ~ 2039/12/31 | 有効 |

25 ページ中 1 ページ目 20

『データ画面出力方法仕様について』

検索条件、一覧をクリアした状態で表示する。

検索条件の有効期間が本日以降のみ表示はチェックされた状態、有効フラグは「有効」を選択した状態とする。初期フォーカスは薬剤コードとする。

画面サイズは固定とし、サイズ変更は不可とする。

初期表示位置は、メニュー画面の患者情報の下部に表示される位置を固定表示位置とする。

(1) 薬剤コードフィールド

検索条件の薬剤コードを入力する。

入力された薬剤コードで、薬剤マスタの薬剤コードフィールドに該当するレコードを検索する。入力されたキーワードで後方一致検索を行う。

(2) 薬剤名称フィールド

検索条件の薬剤名称、又はワカナを入力する。

入力された薬剤名称で、薬剤マスタの名称フィールド、又は名称カナフィールドに該当するレコードを検索する。

入力されたキーワードで前後方一致検索を行う。

(3) 有効期間が本日以降のみ表示チェックボックス

検索条件の有効期間が本日以降のみ表示をチェックする。

チェック時は薬剤マスタの有効期間終了日が本日以降のレコードを検索する。未チェック時は全ての薬剤を検索する。

(4) 有効フラグコンボボックス

検索条件の有効フラグをコンボボックスより選択する。

選択された有効フラグで、薬剤マスタの有効フラグフィールドに該当するレコードを検索する。

コンボボックスには薬剤マスタの有効フラグフィールド+「」+「有効」のように設定する。

(5) 薬剤一覧スプレッド

このスプレッドは読み取り専用で行選択モードとし、展開された検索結果（検索条件に該当する薬剤情報）を表示する。

本日が有効期間外の行を過去の場合は赤、未来の場合は緑で表示する。

(6) 薬剤コードフィールド

薬剤一覧スプレッドの表示列とする。

検索条件に該当する薬剤マスタの薬剤コードフィールドを表示する。

(7) 薬剤名称フィールド

薬剤一覧スプレッドの表示列とする。

検索条件に該当する薬剤マスタの名称フィールドを表示する。